



➡ 厚生労働大臣感謝状伝達式

去る5月24日、富山県庁特別室におきまして献眼者に対する厚生労働大臣感謝状伝達式を開催いたしました。

昨年5月から本年4月までにご献眼されました14名のご遺族様へ鎌仲県厚生部長様より、感謝状が伝達され、高田理事長より「視力障害者に明かりを灯されたことは、まさに人道的で崇高なる奉仕の精神にもとづく賜物であり、改めて深く感謝をもうしあげます。」とご挨拶いたしました。改めて、ご冥福をお祈りいたします。



<5月の事業実績の概要>

● 献眼登録者数	4名
累計	18,750名
● 献眼者数	0名
累計	4名
● 寄付金収入	50,000円
累計	1,656,000円
● 賛助会費収入	28,000円
累計	945,000円
● 助成金収入	0円
累計	1,250,000円
● 募金収入	55,22円
累計	111,022円

■ 富山西ライオンズクラブ例会にて講演

去る5月10日、富山西ライオンズクラブ例会において、大黒副理事長が「アイバンクの現状」として、講演を行いました。

■ 砺波ライオンズクラブ例会にて講演

去る5月17日、砺波ライオンズクラブ例会において、入江事務局員が「角膜移植とアイバンク」と題して、講演させていただきました。

■ となみセントラルライオンズクラブ例会にて講演

去る5月24日、となみセントラルライオンズクラブ例会において、入江事務局員が「献眼するには？」と題して、講演させていただきました。

助成金・賛助会費・寄付金 (5/1～5/31 現在)

賛助会費 個人

・吉田昭義 ・函師真弓 ・沢辺葉子(富山平成 LC)

寄付金

・富山西ライオンズクラブ 50,000円

募金

・氷見ライオンズクラブ30,501円 ・ヴァローレ庄川店(富山高志 LC) 1,800円
・その他 22,821円

登録が済んだら家族間のコミュニケーションを

過日、魚津市の94歳の男性の方が亡くなられて、献体と献眼をされました。

喪主挨拶で「父は、医薬大の学生から《大学には医学研究のための献体がない状態》だと聞いて、感動し、平成3年に献体・献眼の登録をした。そして父は日ごろ《登録証が仏壇の中にあるから、その時がきたら絶対に忘れるな》と家族に言っていました。

亡き父の遺志で、きょう棺は、斎場ではなく、富山大学の方に向います。… 略。」

私は、日常の家族間のコミュニケーションが如何に大切であるかを聞いて感動させられました。

(アイバンク常務理事 岡本武勇)

